

プラットフォーム・ワンが提供する SSP「YieldOne®」、 デジタルサイネージにおける接触者数ベースのインプレッション課金を開始

株式会社プラットフォーム・ワン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：豊福 直紀、以下 P1）が運営する SSP「YieldOne®」は、デジタルサイネージにおけるインプレッション課金を実現する「impression multiplier」機能を実装し、サービス提供を開始したことをお知らせ致します。

P1 は従来の WEB やアプリの広告収益最適化に加え、テレビ、音声、デジタルサイネージを注力領域として取り組みを強化しています（※1）。

その中でもデジタルサイネージ広告市場は新型コロナウイルス感染拡大防止策などに伴い一時低迷しましたが、徐々に回復傾向にあり、3年後の2025年には2021年比約2倍程度にまで成長すると言われています。

YieldOne®では2020年よりデジタルサイネージにおいてプログラマティック取引を開始しており、今回「impression multiplier」機能を実施することで、過去データに基づき算出された1放映当たりの接触者数を元にしたインプレッション課金を実現しました。これにより、株式会社博報堂DYメディアパートナーズが提供する BRAND VIEW OUTDOOR ADをはじめとした YieldOne®経由でのデジタルサイネージ広告配信において、単純な再生回数ではなく、接触者数ベースでのインプレッション課金での配信が可能になります。

impression multiplierについて



メディアがデジタルサイネージでの収益化を検討する際、メディアが保有する接触者数に基づいたデータを連携し「impression multiplier」機能を利用することでYieldOne®でインプレッション課金での配信が可能となります。

今回、第一弾として西友レジ横サイネージ媒体「SEIYU SUPER TV」にて、上記タイプC「拡大推計モデル方式」を適用し、インプレッション課金での広告配信に対応いたしました（※2）。

今後、YieldOne®では様々なロケーションのメディアと連携し、デジタルサイネージにおいてプログラマティック取引の拡大を推進して参ります。

(※1)参考プレスリリース:博報堂DYメディアパートナーズ、テレビ・ODM・新聞・雑誌・音声広告の主要媒体デジタル配信に対応しデジタルデバイスからマルチスクリーン/マルチフォーマットへ拡張する次世代型広告配信システム「BRAND VIEW ADS」の提供を開始(2020年6月22日)

(※2)参考プレスリリース:博報堂 D Y グループ「ショッピング・イニシアティブ®」博報堂 D Y メディアパートナーズ、博報堂 D Y アウトドア、西友のサイネージ媒体「SEIYU SUPER TV」にて BRAND VIEW OUTDOOR AD を活用した広告配信と販売を開始(2022年4月22日)

https://www.hakuhodody-media.co.jp/newsrelease/20220422_31679.html

<会社概要>

■ 株式会社プラットフォーム・ワン

代表者 : 代表取締役社長 豊福 直紀

所在地 : 東京都渋谷区恵比寿四丁目 20 番3号 恵比寿ガーデンプレイスタワー33F

設立 : 2011年2月

事業内容: ・インターネット広告取引基盤の開発、運営
・インターネット等デジタルネットワーク上の広告スペースの購入、販売
・インターネットテクノロジー関連サービスの提供

URL : <https://www.platform-one.co.jp/>

本件についてのお問い合わせ先

株式会社プラットフォーム・ワン

TEL: 03-5421-8211 E-mail: product@platform-one.co.jp